# 仕 様 書

### 1 業務の名称

京都府総合教育センターにおける清掃業務委託

### 2 施設の概要

- (1) 施 設 名:京都府総合教育センター
- (2) 所 在 地:京都市伏見区桃山毛利長門西町
- (3) 敷地面積:11,453.82m²
- (4) 建築面積: 2,821.46㎡ (本館: 1,468.80 講堂棟: 1,028.67 図書館: 323.99)
- (5) 延床面積: 6,039.25 m² (本館: 4,467.60 講堂棟: 1,247.66 図書館: 323.99)
- (6) 構 造:本館:RC造3階、講堂棟:RC造2階、図書館:木造平屋建

### 3 一般事項

- (1) 本業務は、京都府総合教育センター(以下、「センター」という。)の事業目的である研修・研究等を充実させるため、常に施設建物を清潔、かつ衛生的な環境を維持する清掃の業務を行うこと。
- (2) 業務実施に当たっては、施設管理者である京都府総合教育センター所長(以下「施設管理者」という。)若しくは施設管理者の指定する職員の指示に従いセンターの業務に支障のないよう留意すること。
- (3) 緊急時も含め対応については、作業体制を確保し、万全な業務を遂行すること。
- (4) 万一、業務上の事故等が発生し、受託者の責めに帰する理由によりセンターに損害が生じた場合は速やかにこれを補償すること。
- (5) 本仕様書に記載されていない事項で、本件作業内容を達成するために必要となる事項はセンターと協議し、これを実施すること。

# 4 業務の要件

(1) 清掃作業基準

本仕様書及び別表「清掃業務基準表」に基づき作業を行うこと。

(2) 業務日時

ア 日常清掃

日曜日、土曜日及び休日※を除く毎日

(※京都府の休日を定める条例第1条第2号及び第3号の日)

業務時間は、原則午前8時30分から午後5時15分までの間で必要な時間とする。なお、センターの業務に支障のないよう行うこと。

#### イ 定期清掃

センターが指定する日時に、センターの業務に支障のないよう行うこと。

# (3) 作業員

作業員の人員については、清掃が可能な人員とし、2名以上となる場合は、作業責任者1名を任命し、指導監督に当たらせ、作業の円滑な進行と美化向上を期するものとする。

なお、日常業務の作業員に変更がある場合は1箇月前に施設管理者に届出を行うこと。

### (4) 使用材料

清掃用具及び材料は、作業内容、建築等の材質に適したものを使用し、常に改良工夫を加えるものとする。

### (5) その他

ア 作業に当たっては、静かに迅速、かつ丁寧に行い、来所者や職員等の妨げとなら ないよう十分に配慮すること。

- イ 作業の都合等で物品を移動した場合は、終了後速やかに元の状態に復すること。
- ウ 作業終了時は施錠、消灯を確認し、火災及び盗難の発生を防ぐよう心掛けること。
- エ 作業員の健康管理について、労働安全規則等に基づき健康維持に努めること。
- オ 作業の完了後は、施設管理者が指定する職員の検査を受け、不適切な箇所がある場合は、その指示に従い手直しを行い、完了報告書等を提出すること。
- カ その他定めのない事項については、施設管理者若しくは施設管理者が指定する職員と連絡・調整等を行い指示に従うこと。

#### 5 業務の概要

別表「清掃業務基準表」により日常清掃・定期清掃を行うものとする。

## (1) 日常清掃

ア 清掃の業務区分及び作業内容等

【A区分 毎 日】 本館の玄関部 (ロビー部含む。)、ピロティ、廊下、階段 (立ち上がり部分等含む。)、休憩所の清掃

### 玄関(ロビー部含む。)、ピロティ

- (ア) 箒及び化学処理モップ等を用いて、床(ベンチ等含む。)の埃を取り除くこと。
- (イ) 床 (ベンチ等含む。) の汚れが多いときは水拭き又は洗剤にて拭き取り を行うこと。
- (ウ) 入口扉の硝子は、汚れを発見次第拭き取ること。
- (エ) 金属部分の拭き掃除を行うこと。
- (オ) 玄関マットは、毎朝清掃を行うこと。

# 階段(立ち上がり部分等含む。)、廊下、休憩所

- (ア) 化学処理モップ等を用いて床の掃き掃除をするとともに、汚れの多い時は水拭き又は中性洗剤で拭き取ること。
- (イ) 手すりは、常に拭き掃除を行うこと。
- (ウ) 金属部分の拭き掃除を行うこと。
- (エ) 低所の埃を取り除くこと。

# 【B1区分 毎 日】 本館のトイレ、湯沸場、洗面所の清掃

# トイレ、洗面所

- (ア) 床は水洗いを行い、汚れの多い時は、中性洗剤等にて水洗いを行うこと。 また、壁面等は常に清潔にすること。
- (イ) 衛生陶器類は、適正洗剤で洗浄すること。
- (ウ) 扉、間仕切等は、水拭きすること。
- (エ) 洗面台を掃除し、鏡を磨くこと。
- (オ) トイレットペーパー、水石鹸を補充すること。

# 湯沸場

- (ア) 床の掃き掃除を行うとともに、水拭きをすること。汚れの多い時は、中性洗剤等にて水洗いを行うこと。
- (イ) 茶殻を処理し、容器を洗浄すること。
- (ウ) 流し台その他の周辺の拭き掃除を行うこと。
- 【B2区分 毎 日】 図書館のトイレ、湯沸場、洗面所の清掃

# トイレ、洗面所

- (ア) 床は水洗いを行い、汚れの多い時は、中性洗剤等にて水洗いを行うこと。 また、壁面等は常に清潔にすること。
- (イ) 衛生陶器類は、適正洗剤で洗浄すること。
- (ウ) 扉、間仕切等は、水拭きすること。
- (エ) 洗面台を掃除し、鏡を磨くこと。
- (オ) トイレットペーパー、水石鹸を補充すること。

### 湯沸場

- (ア) 床の掃き掃除を行うとともに、水拭きをすること。汚れの多い時は、中 性洗剤等にて水洗いを行うこと。
- (イ) 茶殼を処理し、容器を洗浄すること。
- (ウ) 流し台その他の周辺の拭き掃除を行うこと。
- 【C区分 月1回】 本館の指定する各室及び図書館の清掃
  - (ア) 箒及び化学処理モップ等を用いて、床の埃を取り除くこと。
  - (イ) 低所壁面、その他の埃をはらうこと。
  - (ウ) 扉、間仕切等の埃をはらうとともに、金属部分についても拭き掃除を行うこと。
- 【D区分 月1回】 第4相談室及びプレイルームの清掃
  - (ア) 吸塵機を用いて掃除を行うこと。
  - (イ) 低所壁面、その他の埃をはらうこと。
  - (ウ) 扉、間仕切等の埃をはらうとともに、金属部分についても拭き掃除を行うこと。
- 【E区分 週1回】 講堂棟(舞台、犬走、バルコニー)の清掃 箒及び化学処理モップ等を用いて、床の埃を取り除くこと。
- 【F区分 週1回】 講堂棟(事務室、湯沸場、講師控室)の清掃
  - (ア) 化学処理モップ等を用いて、床の埃を取り除くこと。

- (4) 床の汚れの多い時は、水拭き又は洗剤にて拭き取りを行うこと。
- (ウ) ごみ箱の内容物は、指定の場所まで搬出処理すること。

【G区分 週1回】 講堂棟(1・2階ロビー、ホール、通路、階段)の清掃

- (ア) 吸塵機を用いて掃除を行うこと。
- (イ) 低所の埃をはらうこと。
- (ウ) ごみ箱の内容物は、指定の場所まで搬出処理をすること。
- 【H区分 週1回】 講堂棟(玄関部)の清掃 箒を用いて埃を取り除くこと。
- 【I区分 週1回】 講堂棟(1・2階トイレ)の清掃
  - (ア) 床は水洗いを行い、汚れの多い時は、中性洗剤等にて水洗いを行うこと。 また、壁面等は常に清潔にすること。
  - (イ) 衛生陶器類は、適正洗剤で洗浄すること。
  - (ウ) 扉、間仕切等は、水拭きすること。
  - (エ) 洗面台を掃除し、鏡を磨くこと。
  - (オ) トイレットペーパー、水石鹸を補充すること。
- 【 J 区分 毎 日】 本館のトイレ、湯沸場、洗面所、休憩所及び図書館のトイレ、湯沸場のごみ等の搬出

ごみ箱及び汚物入れの内容物は、指定の場所まで搬出処理を行うこと。

#### イーその他

- (ア) 床面の拭き掃き掃除は、ごみ・埃が飛散しないよう取り除き、美観を損なうご みは随時適正な処理を行うこと。
- (イ) ごみ箱等の内容物は、センター敷地内の指定する場所まで搬出処理を毎日行うこと。(自動販売機のごみは除く。)
- (ウ) トイレ・洗面所の清掃後は床面の水分をよく拭き取り、転倒事故等の防止に心がけ、床面以外の箇所(扉、間仕切、洗面台、鏡等)についても行うこと。 また、ごみ箱及び汚物入れの内容物は、指定の場所に搬出処理を行うこと。
- (エ) 玄関入口扉、案内板、ロビー・ラウンジの備品、階段、廊下手すり、ドア、間 仕切りガラス、金属部等美観を損なうものについては、随時拭き掃除を行うこと。
- (オ) 雑巾、トイレットペーパー、水石鹸、ごみ袋はセンターが用意したものを使用 すること。

## (2) 定期清掃

清掃の業務区分及び作業内容等

- 【K区分 年2回】 本館の指定する各室等及び講堂棟の指定する各室等の床洗 浄ワックス仕上げ(8~9月及び2~3月の年2回実施)
  - ア 床の材質に応じ、適切な洗剤を塗布しポリッシャーを使用して洗浄する こと。
  - イ 洗浄した汚水を除去し、十分に水拭きをして洗剤を取り除くこと。
  - ウ 床を乾燥させた後、床の材質に応じ適正な樹脂ワックス塗布を行うこと。
  - エ 床表面の汚れが著しい場合は、剥離洗浄を行い、床の材質を損ねないよう2回以上ワックス塗布等の処理を行うこと。

- 【L区分 年2回】 本館の指定する各室等及び講堂棟の指定する各室等のカーペット類吸塵
  - ア 作業方式は、スチームクリーニング方式で作業を行うこと。
  - イ カーペットの隅々まで吸塵を行うこと。
  - ウ カーペット床全面を適正な洗剤により洗浄し、丁寧に汚れを除去すること。
  - エ 汚れが著しい場所は、カーペットの材質を損ねないよう再度洗浄等所要の処理を行うこと。この際、他の部分との色むらが出ないよう十分に注意すること。
- 【M区分 年2回】 本館の指定する各室等、講堂棟及び図書館の窓ガラス清掃 適正な洗剤により洗浄後清拭きを行うこと。
- 【N区分 年2回】 本館の玄関部(ロビー部含む。)、トイレ、湯沸場、洗面 所及び多目的トイレ並びに講堂棟のトイレの床洗浄

床の材質に応じ、適正な洗剤により洗浄を行うこと。

### (3) 建物外部清掃

日常清掃において、本館、講堂棟東側斜面付近の側溝・路上の落ち葉、果実等の掃き取りを行うこと。【週1回】

(4) その他

上記(1)~(3)に記載のない事項については、本件作業内容を達成するために必要となる事項はセンターと協議し、これを実施すること。

## 6 委託期間

令和7年6月1日から令和10年5月31日